



情報ひろば



しあわせ住まいづくり支援事業

子育て世帯の経済的支援や若者世帯の移住・定住人口の増加と地域の活性化を目的として、40歳未満の住宅取得を支援します。

取得区分	基本額	加算額①	加算額②	最大補助金額
新築増築	20万円	転入者 +5万円	市内業者が リフォームを 行った場合 +5万円	25万円
購入	15万円	転入者 +5万円		

補助を受けるには、要件があります。詳しくは、QRコードから子育て・女性活躍応援サイト「チャチャナビ」をご確認ください。



※この事業は令和2年4月1日から令和7年3月31日の5年間限定事業です。

市市長公室
☎ 22-2203 FAX 22-2244
メールアドレス
kikaku@yoshinogawa.i-tokushima.jp

LGBTQ 電話相談のご案内

性的マイノリティに関する電話相談を行います。日常生活で困っていること、学校や職場での悩み、周辺へのカミングアウトなど真剣に耳を傾け、一緒に考えていきます。

当事者や家族・パートナー・友人など、どなたでも相談できます。

相談日 4月18日(出)、6月20日(出)、8月15日(出)、10月17日(出)、12月19日(出)、令和3年2月20日(出) ※偶数月の第3土曜日

時間 午後1時～7時

相談員 SAG 徳島、臨床心理士 (SAG 徳島は性的マイノリティの支援団体です)

電話相談番号 080-3164-2230

※相談無料、秘密厳守。相談日以外は繋がりませんのでご注意ください。

市人権課
☎ 22-2229 FAX 22-2260

フラット35子育て支援型・地域活性化

子育て世帯の方が安全で安心して子どもを産み育てることができる環境づくりの推進や、経済的負担の軽減を目的として、住宅金融支援機構の住宅ローン【フラット35】子育て支援型・地域活性化型と連携を行っています。対象となった方は、フラット35の金利が当初5年間、年0.25%引き下がります。

対象者

- ・しあわせ住まいづくり支援事業の補助対象要件に該当する方
- ・中学生以下の子どもを扶養しているまたはUIターンをきっかけに住宅を取得する方

詳しくは、QRコードから子育て・女性活躍応援サイト「チャチャナビ」をご確認ください。



市市長公室
☎ 22-2203 FAX 22-2244
メールアドレス
kikaku@yoshinogawa.i-tokushima.jp
住宅金融支援機構
☎ 0120-0860-35

就学援助費支給制度

経済的な理由で、子どもに義務教育を受けさせることが困難な世帯に、学校教育に必要な費用の援助を行っています。

小・中学校に通う子どもの保護者が、生活保護法に規定する要保護者(生活保護者)に準ずる程度に困窮している世帯が対象です。

援助を希望する方は、通学する学校へ相談してください。

なお、認定については、世帯の所得状況などにより、就学援助認定委員会で決定されます。

各小・中学校または市学校教育課
☎ 22-2273 FAX 22-2270



できごと



社会教育功労者にかかる文部科学大臣表彰を受賞



△受賞された岡田年弘さん

鴨島公民館長の岡田年弘さんが、令和元年度社会教育功労者表彰を受賞しました。岡田さんは平成18年度から鴨島公民館の館長、平成28年度から徳島県公民館連絡協議会の副会長として社会教育の振興に貢献し、また、地域におけるボランティア活動にも積極的に取り組んでいることが認められ、表彰を受けました。

岡田さんは「同僚をはじめ市民の皆さんの支えでこのような表彰を受けることができ、心から感謝しています。今年は鴨島公民館開館40周年、皆さんが喜び楽しく輝ける場と一緒に作りたい」と語りました。

第15回吉野川市公民館振興大会

2月2日、森山公民館で吉野川市公民館振興大会が開催されました。はじめに公民館の運営と活動に尽力された個人・団体に教育長から感謝状と記念品が贈呈され、代表で安井敏之さんがお礼の言葉を述べました。

また、森山公民館の活動報告があり、その後の記念講演では、木村清志弁護士を講師に迎え「日常生活で遭遇するトラブル」をテーマに高齢者の消費者被害等身近なトラブルについて学びました。



△感謝状を受賞された皆さん

第11回吉野川市地方創生推進協議会 開催

2月12日、市役所において第11回吉野川市地方創生推進協議会を開催しました。会議では、第2期総合戦略素案などについてを議題としました。

委員の皆さんからは、右記のような意見がありました。



今後、これらの意見を参考にし、本市の地方創生を更にあるものにするよう取り組んでいきます。

- とくしまDMOの取り組み状況と実績
- 農地利用促進の施策
- エディブルフラワー・エコシステム・チャレンジの進捗
- ハローワークと連携した雇用創出等の取り組み
- 学生が将来住みたいと思えるまちづくり
- ワーク・ライフ・バランスの推進等
- 自治会加入の取り組み
- 市職員と連携した取り組み
- 地域の特色を活かしたイベントの把握
- 道路等の基盤整備
- SNSを活用した情報発信の強化
- 学生に対する子育て支援情報の発信
- 計画案の内容についての提言

100歳の誕生日おめでとうございます



手塚マサ子さん

1月22日、手塚マサ子さん(鴨島町牛島)が100歳の誕生日を迎えられました。手塚さんは、専業主婦として2男2女を



小津ミツ子さん

1月24日、小津ミツ子さん(山川町川東)が100歳の誕生日を迎えられました。小津さんは、兵庫県養父市出身で、昭和



宮島節子さん

2月6日、宮島節子さん(山川町前川)が100歳の誕生日を迎えられました。宮島さんは、歯科医の男性と結婚し、歯科

育てながら、畑仕事をしたり花を育てたりして過ごしました。現在は病院に入院されていますが、97歳までは自宅で家族と生活しており、一緒に買い物に行くことが好きだったそうです。誕生日当日には親族や病院の職員に見守られながら祝状を受け取り、「ありがとうございます、またよろしく」と笑顔で応えました。

31年に夫の出身地である吉野川市に移り住み、夫婦でうどん屋を営んでいました。10年ほど前から施設で入所され、入所者との会話やレクリエーションを楽しんでいます。特に輪投げやミニボーリングなど体を動かすことが好きだそうです。誕生日当日には親族や入所者が集まりお祝いの会が開かれました。

助手として医院を手伝いながら1男3女を育てました。その後は、詩吟や絵画などの趣味を楽しんでおられます。1年ほど前から施設で生活しており、季節の行事やレクリエーションに参加しています。誕生日当日には、市長から祝状を受け取ると「ありがとうございます」と感謝の言葉を述べられました。

吉野川市内の100歳以上の長寿者は39人(女性35人 男性4人)になりました。